

キラリと光るダイセル製品のお得情報が満載！
キラきら情報通信@ダイセル

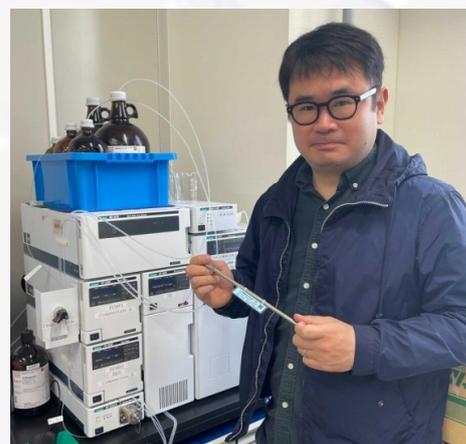
こんな研究に使っています！ キラルカラム ユーザーインタビュー



ダイセルキラルカラムユーザー様に、ダイセルカラムを使ったご研究内容をはじめ、皆様が気になる「なぜダイセルキラルを使うのか？」や「ダイセルキラルカラムを使用する利点」などをお聞きました。

今回インタビューに答えていただいたのは

北海道大学
化学反応創成研究拠点 (WPI-ICReDD)
美多 剛 先生 です。



- ・ご研究にキラルカラムを使用するようになったきっかけ
- ・ご研究に活かされた点
- ・キラルカラムに関してダイセルに期待している点

などを教えていただきました。先生のご研究内容も、とても興味深く、計算科学による“合理的な反応”という最先端のご研究をされています。ご研究内容もご紹介しておりますので、是非ご覧ください。
(その最先端の「計算科学」の反応証明にダイセルのキラルカラムを使用していただいております。)

ユーザーインタビューはこちらから▶▶

<https://www.daicelchiral.com/interview/001.html>

次頁へ続く↓↓





ダイセル社員が実感する 化学物質関連法規の 「わかりやすさの追及」について思うこと

Analytical Tools BU企画開発室 ふたがわさん編

産官学で絶えない不祥事。

不祥事を見聞きしない日は無いと言っても過言ではありません。

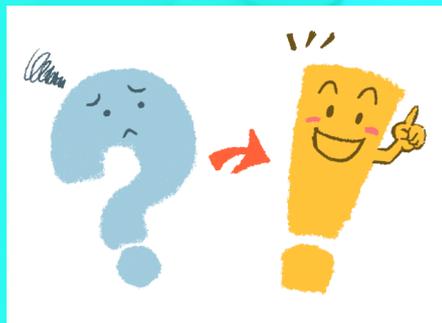
化学物質を扱っている身としては、特に化学物質関連の不祥事には敏感です。

化学工場爆発・火災、医薬品医療機器法違反、安衛法違反などなど。言うまでもなく、不祥事を起こさないためには、法規を「正しく理解」し、遵守することが重要です。

ただ、この「**正しく理解**」が厄介です。

世の中には、法規はごまんとあり(増加の一途)、**化学物質関連法規**でさえ両手では**足りません**(ちなみに、当社のキララカラム製品も増加の一途です)。

加えて、法規の条文が難解で、Q&Aが不足しているようだ、「正しく理解」はできません。



一昔前までは、「正しく理解」するには苦労が多かったと思います。

…今はどうでしょうか。

今のトレンドは「**わかりやすさの追及**」です。

身近なところでは、鉄道案内は、昔に比べて各段にわかりやすさが向上しています。

化学物質関連法規のWEBサイトも、見やすく、わかりやすくなっていますし、検索システムの整備・充実も進んでいます。ただ、Q&Aの整備・充実は道半ば…

と言ったところでしょうか。手が回っていないのか、進歩がないサイトも見受けられます。

総じてみると、「**わかりやすさの追及**」は**進んでいる**と評価できます。

近い将来、『**正しく理解**』のお膳立てはできているので、『**遵守する**』意思がなかったんですね』と言われる時代が来るのかも知れません…。

発行元:株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル
TEL: 03-6711-8222 FAX: 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB
TEL: 06-7639-7221 FAX: 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル: 0120-780-104 HP: <https://www.daicelchiral.com/>